

院長室

楠岡英雄

【2010 年度研究発表業績】

A-0

Nakamura S, Kawano Y, Hase H, Hatta T, Nishimura S, Moroi M, Nakagawa S, Kasai T, Kusuoka H, Takeishi Y, Nakajima K, Momose M, Takehana K, Nanasato M, Yoda S, Nishina H, Matsumoto N, Nishimura T. Prognostic study of cardiac and renal events in Japanese patients with chronic kidney disease and cardiovascular risk using ECG-gated myocardial perfusion SPECT: J-ACCESS 3 study design. Ther Apher Dial 2010; 14(4):379-385 (2010 年 8 月)

Yamasaki Y, Nakajima K, Kusuoka H, Izumi T, Kashiwagi A, Kawamori R, Shimamoto K, Yamada N, Nishimura T. Prognostic value of gated myocardial perfusion imaging for asymptomatic patients with type-2 diabetes: The J-ACCESS 2 investigation. Diabetes Care 2010; 33(11):2320-2326 (2010 年 11 月)

Shinohara Y, Katayama Y, Uchiyama S, Yamaguchi T, Handa S, Matsuoka K, Ohashi Y, Tanahashi N, Yamamoto H, Genka C, Kitagawa Y, Kusuoka H, Nishimaru K, Tsushima M, Koretsune Y, Sawada T, Hamada C, for the CSPS 2 group. Cilostazol for prevention of secondary stroke (CSPS 2): an aspirin-controlled, double-blind, randomized non-inferiority trial. Lancet Neurol 2010; 9(10): 959-968 (2010 年 10 月)

A-3

阿部祝子、西村治彦、三好亮、石垣恭子、稲田紘、中島健次、中村亜紀、石垣一司、水上ちえみ、山田泰子、楠岡英雄：フィールドワーク技法による病棟看護業務の調査に基づく電子カルテシステムの利用状況評価－電子カルテシステム導入前後の業務実態の比較から－、医療情報学 29(1): 3-18、2010 年 4 月

A-4

楠岡英雄：内服薬処方せんの記載法－伝達ミスを防ぐために－、治療 92(増刊号):1394- 1399, 2010 年 4 月。

A-5

楠岡英雄：国際共同治験実施における実施医療機関の課題に関する研究、厚生労働科学研究補助金 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「国際共同治験を前提とした GCP 等の治験制度及びその運用のあり方に関する研究」平成 21 年度総括・分担研究報告書、pp.13-19、2010 年 4 月。

A-6

楠岡英雄：製薬協政策セミナー「わが国の創薬基盤を考える～治験・臨床研究の活性化に向けて～」基調講演、Capsule No.88:4-10, 2010 年 5 月

B-2

Jinnai T, Sakamoto H, Yamane T, Suzuki M, Shiraki T, Minagoe S, Kusuoka H, Yokoyama H. Does early treatment with oral beta-blockers reduce in-hospital mortality in patients with acute myocardial infarction undergoing primary angioplasty? Annual Scientific Conference of American Heart Association, Chicago, U.S.A., 2010 年 11 月

B-3

楠岡英雄 : Who are the Desirable Persons with BME in Real Medical World?, パネルディスカッション「医工連携が目指すもの—同床異夢—」、第 49 回日本生体医工学会大会、大阪、2010 年 6 月

楠岡英雄 : 医療機器の適正評価に関する検討—医療技術産業戦略コンソーシアムの取り組み、日本学術会議生体医工学フォーラム 2011、東京、2011 年 3 月

B-4

石川澄、田中武志、池内実、楠岡英雄、奥原義保、梅里良正、津久間秀彦、岸真司、土屋文人、大原信、大道久 : 電子化が引き起こす有害事象—病院機能評価認定病院における調査—、第 14 回日本医療情報学会春季学術大会、高松、2010 年 5 月

山戸昌樹、乾礼興、宮崎宏一、宇都宮紫、谷口達典、濱野剛、中川彰人、北田博一、小出雅雄、佐々木典子、廣岡慶治、川口義廣、安村良男、是恒之宏、楠岡英雄 : 急性心不全患者における容量負荷と腎機能との関係、第 58 回心臓病学会学術集会、東京、2010 年 9 月

谷口達典、三浦弘之、荒田夕佳、乾礼興、宮崎宏一、濱野剛、北田博一、小出雅雄、山戸昌樹、佐々木典子、廣岡慶治、川口義廣、是恒之宏、楠岡英雄、安村良男 : 急性心不全患者における腹部インピーダンス測定による貯留水分量の定量化の試み、第 58 回心臓病学会学術集会、東京、2010 年 9 月

田中武志、石川澄、池内実、津久間秀彦、楠岡英雄、梅里良正、岸真司、土屋文人、大原信、高橋静子、村上典子、菅原浩幸、伊藤悦子、大道久 : 医療情報システムにおける患者情報へのアクセス制限の実態について、日本医療・病院管理学会学術総会、広島、2010 年 10 月

津久間秀彦、石川澄、田中武志、池内実、楠岡英雄、梅里良正、岸真司、土屋文人、大原信、高橋静子、村上典子、菅原浩幸、伊藤悦子、大道久 : 医療記録の電子化は有害事象を少なくするか?、日本医療・病院管理学会学術総会、広島、2010 年 10 月

田中武志、池内実、津久間秀彦、楠岡英雄、梅里良正、岸真司、土屋文人、大原信、高橋静子、村上典子、大道久、石川澄 : 医療情報システムの管理・教育体制と有害事象との相関、第 11 回日本医療情報学会学術集会、浜松、2010 年 11 月

岡垣篤彦、東堂龍平、是恒之宏、中島伸、和田晃、楠岡英雄 : 電子カルテの記載内容の質の評価の試み、第 11 回日本医療情報学会学術集会、浜松、2010 年 11 月

坂本泰一、森下典子、石山薫、小野恭子、木島かおり、北川智子、柚本育世、樋口早映子、多和昭雄、是恒之宏、楠岡英雄：IRB での安全性情報の審議改善への取り組み、第 31 回日本臨床薬理学会年会、京都、2010 年 12 月

Yokoyama H, Kada A, Yonezawa K, Suzuki M, Nakamura Y, Matsubara H, Fukuda N, Kusuoka H. Prediction of the Risk of In-hospital Mortality in Patients with Acute Myocardial Infarction from Multicenter Registry Database in Japan. 第 75 回日本循環器学会学術集会、横浜、2011 年 3 月

Yokoyama H, Kada A, Yonezawa K, Suzuki M, Nakamura Y, Matsubara H, Fukuda N, Kusuoka H. Women, High Age and Onset During Evening is Strongly Associated with In-hospital Mortality in Patients with Acute Myocardial Infarction. 第 75 回日本循環器学会学術集会、横浜、2011 年 3 月

B-5

楠岡英雄：今後の国際共同治験、ACRP-Japan/CRNF 福岡国際共同治験セミナー、福岡、2010 年 5 月

楠岡英雄：今後の国際共同治験、ACRP-Japan 大阪国際共同治験セミナー、大阪、2010 年 7 月

楠岡英雄：臨床研究の倫理指針に関して、第 26 回 Brain Function Imaging Conference、神戸、2010 年 9 月

楠岡英雄：今後の国際共同治験、ACRP-Japan 東京国際共同治験セミナー、東京、2010 年 11 月

B-6

谷口達典、乾礼興、宮崎宏一、濱野剛、宇都宮紫、中川彰人、北田博一、小出雅雄、山戸昌樹、佐々木典子、廣岡慶治、川口義廣、楠岡英雄、安村良男、是恒之宏：高度低心機能、腎機能低下を有する両側腎動脈狭窄症に対して staged PTRR が著効した一例、第 109 回日本循環器学会近畿地方会、大阪、2010 年 6 月

濱野剛、谷口達典、北田博一、小出雅雄、山戸昌樹、佐々木典子、廣岡慶治、是恒之宏、楠岡英雄、安村良男：たこつぼ型心筋症の発症により閉塞性肥大型心筋症が顕在化した 1 症例、第 191 回日本内科学会近畿地方会、京都、2010 年 6 月

乾礼興、三浦弘之、宮崎宏一、谷口達典、濱野剛、小出雅雄、山戸昌樹、佐々木典子、廣岡慶治、楠岡英雄、安村良男、是恒之宏：レートコントロールにて著名な左室機能改善を認めた頻脈誘発性心筋症の一例、第 110 回日本循環器学会近畿地方会、京都、2010 年 11 月

坂口大起、三浦弘之、乾礼興、宮崎宏一、濱野剛、谷口達典、小出雅雄、山戸昌樹、佐々木典子、廣岡慶治、川口義廣、楠岡英雄、安村良男、是恒之宏：乳癌に対してパクリタキセル投与中に突然の心室細動を発症した一例、第 110 回日本循環器学会近畿地方会、京都、2010 年 11 月

宮崎宏一、三浦弘之、乾礼興、谷口達典、濱野剛、小出雅雄、山戸昌樹、佐々木典子、廣岡慶治、楠岡英雄、安村良男、是恒之宏：血液透析導入後にカルベジロール中止にても顕著な左室収縮能の改善を維持している一症例、第110回日本循環器学会近畿地方会、京都、2010年11月

B-8

楠岡英雄：治験実施医療機関の長としての役割とCRCへの期待、平成22年度初級者臨床研究コーディネータ養成研修、東京、2010年8月

楠岡英雄：治験の現状と将来、大阪医科大学付属病院臨床治験センター開設10周年記念講演、大阪、2010年10月

楠岡英雄：医療安全に果たす薬剤師の役割について－内服処方箋の記載のあり方に関する検討会結果報告を踏まえて－、近畿国立病院薬剤師会講演会、大阪、2010年10月

楠岡英雄：患者安全について－医療機能評価機構認定病院患者安全推進協議会IT化・情報機器部会の取組から、保健医療福祉情報システム工業会標準化推進部会業務報告会、東京、2010年10月

楠岡英雄：治験・臨床研究倫理委員会と委員の役割、平成22年度治験及び臨床研究倫理審査委員に関する研修、東京、2010年12月

楠岡英雄：医薬品・医療機器開発における治験の役割と現状・問題点、近畿バイオインダストリ振興会議年末バイオセミナー、大阪、2010年12月

楠岡英雄：治験の現状と将来、日生病院治験管理室特別講演、大阪、2011年1月

楠岡英雄：わが国における治験推進の展望、彩都産学官連携シンポジウム、大阪、2011年1月

楠岡英雄：Issues on Global Study from Viewpoint of Investigational Site and ACRP-Japan、R&D Head Club、大阪、2011年2月

楠岡英雄：医療機器の適正評価、医療技術産業戦略コンソーシアム(METIS)第4回医療テクノロジー推進会議、東京、2011年3月

B-9

楠岡英雄：なぜ使えない？よくすり ～治験のあり方を考える～、NHK教育、2011年1月